

助産雑誌 Back Number

◆ 2013 年 12 月号



特集 産科超音波を
よんでみよう

助産外来を行なう施設が増え、お母さんたちのニーズも高まるなか、超音波検査を助産師が実施している施設は少なくありません。本特集では、自信をもって超音波検査を実施できるように、基本をまとめ、画像を見るときのポイントをおさえます。

◆ 2013 年 11 月号



懸賞論文
「私を変えたお産」
受賞作発表

小誌初めての懸賞論文の受賞作発表です。助産師さんからよりも、産んだ女性からの応募が多かったのが新鮮な驚きでした。読みごたえのある多くの物語から入賞作を選ぶことはとても難しい作業でしたが、8 作の「私を変えたお産」を発表いたします。

◆ 2013 年 10 月号



特集 産後ケアを
始めましょう

近年、核家族化と高齢出産の増加などを背景に、産後をサポートなしで過ごす母親がめずらしくありません。そんな母親を支える「産後ケア」が今、注目されています。助産師が行なう意義とそのポイントの解説、すでに始めている助産院・病院をご紹介します。

◆ 2013 年 9 月号



特集 高年齢妊婦・
出産を支える

分娩が困難になるのは年齢だけの原因ではなく、一概に高年齢妊婦は危険だとは言いきれません。しかし、卵子の老化は妊孕性、染色体異常などさまざまなことに影響しているのは事実です。それをふまえて、何に留意して高年齢妊婦を支えるべきか、まとめます。

◆ 2013 年 8 月号



特集 実習、
どうしていますか？
臨床・教育それぞれの立場から

多岐にわたる養成課程のなかで、限られた時間で授業をし、実習を行なうことは容易ではありません。一方分娩施設も、多様な学生や新人の指導を多忙のなかで模索しています。本特集ではそれぞれが現状を出し合い、助産師を育てるために必要なことを検討します。

◆ 2013 年 7 月号



特集 いま知りたい！
母子感染対策
トキソプラズマ、サイト
メガロウイルスを中心に

トキソプラズマやサイトメガロウイルスによる妊娠中の母子感染で、わが子に障害をもたせてしまったと自分を責める母親がいます。もし保健指導で「生肉を食べないで」とアドバイスしていれば防げたかもしれない感染だとすれば、助産師の役割は重要です。

◆ 2013 年 6 月号

特集

予防接種の最新知識 2013

5 月号

女性と出生前診断 助産師の役割

4 月号

“なんだか気になる妊婦さん”への対応

3 月号

助産師と産科医師の“ちょっといい関係”

2 月号

開業助産師を応援したい！

1 月号

母乳育児推進の「壁」とその解決方法

◆ 2012 年 12 月号

分娩中のもしものに備える

バックナンバーのお取り扱いについて

① 2012 年 1 月号以降の雑誌は、メッドブック(TEL: 03-3817-5666)にて承ります。

② それ以前のものについてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。

株式会社東亜ブック 〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-13-4 TEL: 03-3985-4701 FAX: 03-3985-4703